

【会期】令和4年8月14日(日)～8月21日(日)  
 ※15日(月)は休館  
 午前9時30分～午後5時30分(入場は閉館30分前まで)  
 ※初日は午後1時から、最終日は午後1時まで  
 【会場】東京都美術館 2階 第3・4展示室  
 東京都台東区上野公園8-36 ☎03-3823-6921  
 【入場料】無料

主催 産経ジュニア書道コンクール実行委員会 産経国際書会 産経新聞社  
 後援 文部科学省 東京都教育委員会 神奈川県教育委員会  
 埼玉県 千葉県 フジテレビジョン ニッポン放送

## 書に親しみ、そして楽しもう

産経ジュニア書道コンクールは全国の幼・小・中・高校生を対象に、書写、書道の普及・発展を目的に開催しています。この書道展を通じて青少年の皆さんが日本の伝統文化に触れ、親しむことで「健全な心」を養ってほしいと願っております。

平成元年(1989年)に始まった「産経ジュニア書道コンクール」は今回で34回目を迎えました。日本全国、海外からご応募いただいた作品は11741点で過去最高となる多くの作品が揃いました。審査会は6月27日に東京都美術館で30人の審査員によって、厳正に行われ、中学生以下は最高賞の文部科学大臣賞から佳作まで、高校生の部は産経新聞社賞から入選までが決定しました。応募作品はすべて会場に展示されます。

この産経ジュニア書道コンクール特別版では、A部門(中学生以下：半切1/4、高校生：半切)、B部門(半紙)ごとの特別賞の作品、氏名、中学生以下の推薦、特選受賞者、B部門の秀逸賞受賞者の氏名を掲載しています。令和5年の本コンクールの応募要項は11月にできる予定です。公式サイト(www.sankei-shokai.jp)、事務局(☎03-3275-8902)などでご確認ください。

### 中学生以下 A部門



審査長 松崎 龍翠

### 未来の担い手に栄光あれ

「2022産経ジュニア書道コンクール」も主催の産経新聞社、文部科学省を始め皆様にご後援を頂き盛会に開催できまして、誠に感謝申し上げます。

この書展を好機として、幼児、小・中学生、高校生の真摯な気風溢れる作品を鑑賞頂き、日本の伝統文化である書道の素晴らしさを堪能して頂ければと思います。

出品作品のレベルも年毎に向上し、全国より委嘱された審査員の諸先生を悩ませることが度々ありました。小学生の大きさから伸びやかで力強い作品は、お習字を超越した技量を感じました。中学生になると、書の勉強も一段と進み、線の充実や形づくりなど筆力の向上が顕著となり、行書や取り組む姿勢が感じられ受賞作品の決定に長時間審査員を悩ませることがありました。

高校では書道は芸術として、主に臨書を通して臨書する力、創造的な表現、鑑賞する力を育成し、書の伝統文化を尊重することを学びます。今展の出品も中国古典を中心に日本三筆の臨書作品が多いように感じました。

作品が多く出品され、力強い線、澄んだ線、大らかな線、真摯な作品が目立ちました。

審査は公正厳粛に行なわれ、一般公募作品も数多く上位賞を受賞されました。今後も良いものは良いとする本コンクールの審査方針を堅持して、未来を担う書道愛好者の皆さんに期待を込めていきたいと思います。

### 文部科学大臣賞

新潟大学附属長岡中2年 新保 心菜 新潟

この度は、名画ある賞を頂くことになりました。力強い作品にしたいと細部までこだわり練習を重ねました。これからも自分らしい作品を楽しくみながら作りたいと思います。

### ジュニア大賞

倉敷市立立島小6年 梅田 梨瑚(岡山)

「夢の結実」の持つ意味に気持ちを込めて完成させた作品です。大賞を賞することができ、喜びでいっぱいです。いつか丁寧に指導してくれた先生にも感謝しています。

### 萬物生光輝

中二 新保 心菜

行書の筆遣いリズム一貫して重なる筆遣い。結末が爽やかで躍動感に満ちています。詩文の意を線条に乗せて、見事に表現し力量は確か、名前もマッチして温雅です。

### 夢の結実

小六 梅田 梨瑚

筆に気持ちを込めて書くという昨年度理事長賞を獲得した梨瑚さんの言葉通り、筆跡が輝き輝きと線が重なり、何事をも叶えようとする集中力にも期待が膨らむ感動の作品でした。

### 東京都知事賞

江東区立第三砂町中1年 中島 有彩(東京)

世界が平和豊かになって欲しいという願いを込めて書きました。この度の素晴らしい賞を頂いて、これから身構えに思いを込められる字を書けるように努力していきます。

### 人と年豊

中一 中島 有彩

豊かな筆遣い、正確な筆遣い、調和のとれた素晴らしい行書作品。悠々としたスケールの大きさは観る者を魅了し、心豊かに見えます。

### 意志堅固

中二 井之上 紗耶

文字通りの堅い志しが、紙面を充分発揮された自信作でしょう。見るの心を奮立たせる良い作品です。増々の精進を。

### ジュニア展出品数の推移

年	出品数
2011	5,555
12 国際部新設	6,668
13	7,026
14	7,751
15	7,500
16	8,486
17	9,322
18 台湾展派遣	9,393
19	9,545
20	5,571
21	10,440
22	11,741

### 埼玉県知事賞

行田市立見沼中2年 須永 直美 埼玉

この度は、素晴らしい賞を頂いて大変光栄です。手取り足取りご指導頂いた先生に感謝しております。今後も書と向き合い、楽しみながら頑張ります。

### 大樹の鼓動

中二 須永 直美

力強い筆遣いに躍動感あふれる筆遣いとした作品です。埼玉県知事賞おめでとうございます。今後の更なる活躍を期待しています。

### 千葉県知事賞

柏市立手賀中1年 村木 ころろ 千葉

中学に入って初めての行書で大変苦労しましたが、丁寧に指導いただいた先生に感謝しております。今後の書道修行も頑張ります。

### 山頂の絶景

中一 村木 ころろ

洗練された行書で、文字と余白のバランスが絶妙です。また、抑揚を交えた伸びやかな書意が感じられます。名前もぴったり書け、力作です。

### 自然環境

中一 村木 ころろ

行書の筆遣い活かし太く堂々としたスケールが美しい自然が見えるような素晴らしい作品です。

### 赤とんぼ

小三 村木 美春

力強く、しかもゆめやかな線が筆の先まで丁寧に使われて仕上げました。最後まで集中して名前も素晴らしいです。将来がますます楽しみです。本当におめでとうございました。

### 至誠動天地

中三 横山 龍桜 青森

この度は素晴らしい賞を頂きありがとうございます。驚き、喜び、とても嬉しく思います。今後も、更に努力して、いろいろな作品に取り組みたいと思います。

### 飛龍乗雲

中二 吉田 愛梨 京都

木津川市立木津第二中2年 吉田 愛梨(京都)

この度は、素晴らしい賞を頂くことができ、大変嬉しく思います。ご指導くださった先生、支えてくれた家族への感謝の気持ちを忘れずに、これからも書道に取り組みたいと思います。

### 龍飛鳳舞

中三 岡田 夏弥 東京

江戸川区立一色中3年 岡田 夏弥(東京)

この度は、このように素晴らしい賞を頂くことができ、とても嬉しいです。龍飛鳳舞、これからは龍のように飛び、鳳凰のように舞い上がって日々精進していきます。

### 夏の夜空

小六 堀田 心彩

伊万里市立立山代小6年 堀田 心彩(佐賀)

6年生になって、前年よりも筆遣い意識しながら練習しています。この結果、このように素晴らしい賞を頂いたことにとても嬉しいです。この賞を胸に、これからも頑張ります。

### 龍翔虎臥

中三 大曾根 凛 千葉

松戸市立第四中3年 大曾根 凛(千葉)

私の書道への想いを、「龍翔虎臥」に込めました。今回素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思います。今後もご指導下さる先生への感謝の気持ちを忘れず、精進していきます。

### ニッポン放送賞

市原市立八幡小6年 國弘 唯衣 千葉

熱心な指導の下で先生方も大変な書道に日々取り組んでおられます。コンクールで賞を頂くことが出来て嬉しいです。来年はさらにがんばります。

### 全力投球

六年 國弘 唯衣

堂々と書かれており、全体的なバランスも素晴らしいです。全力投球の一球一球が決め手になりました。ニッポン放送賞おめでとうございます。

### 産経国際書会理事長賞

江戸川区立一色中3年 岡田 夏弥(東京)

この度は、素晴らしい賞を頂くことができ、とても嬉しいです。龍飛鳳舞、これからは龍のように飛び、鳳凰のように舞い上がって日々精進していきます。

### フジテレビジョン賞

松戸市立第四中3年 大曾根 凛(千葉)

私の書道への想いを、「龍翔虎臥」に込めました。今回素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思います。今後もご指導下さる先生への感謝の気持ちを忘れず、精進していきます。

### ニッポン放送賞

市原市立八幡小6年 國弘 唯衣(千葉)

熱心な指導の下で先生方も大変な書道に日々取り組んでおられます。コンクールで賞を頂くことが出来て嬉しいです。来年はさらにがんばります。

### 全力投球

六年 國弘 唯衣

堂々と書かれており、全体的なバランスも素晴らしいです。全力投球の一球一球が決め手になりました。ニッポン放送賞おめでとうございます。

## 思い出の母校にあなたのメッセージを...



産経新聞写真ニュースでは、産経子どもニュース「育て!子どもたち」を媒介として、各種キャンペーン活動をみなさまの協力のもと全国で展開しています。

教育現場や地域社会への写真ニュースの掲示を通じて、豊かで潤いのある社会の創造に貢献し、次代を担う子どもたちを、皆様と共に育てていきたいと願っています。

この趣旨にご賛同いただき、協賛いただける方を広く募集しています。あなたのメッセージと共に思い出の母校に「育て!子どもたち」を寄贈してください。

◆媒体概要◆  
 【創刊】昭和54年6月18日  
 【発行日】毎週木曜日、第三種郵便にて送付  
 【仕様】B4判・オールカラー・4シート1セットで発行(38週/年間152枚)【送付先】全国の小学校・中学校  
 【掲示方法】校舎内の掲示コーナーや図書室等に、専用の掲示板を設置し、そこへ学校の担当教師や担当委員会の児童生徒が、掲示します。掲示期間は1週間、掲示後は専用ファイルへ綴じ、図書室等へ保管していただいています。



### 産経子どもニュース

企業様 個人協賛者様も 大歓迎!!

産経子どもニュース「育て!子どもたち」では、キャンペーンに協賛していただける企業様はもちろんのこと、個人の皆様にも協賛を募っています。あなた様のお名前が1年間、母校や、ご指定された小学校あるいは中学校に「育て!子どもたち」を寄贈いたします。

◆協賛金/1校・1年間 85,000円(税別)  
 掲示用/パネル・保存用/ファイル付

◆詳しい内容は、下記ホームページからご覧いただけます。  
<https://sankei-ad.net/business/shashinnews/>

◆本 社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田小川町1-1 TEL.03(5259)8810

学校から“感謝の声”が 続々と届いています!!